

校長通信

柔道部の優勝に学ぼう!

6月8日(火)の礼拝では、井上牧師先生から「わたしたちは全員、神様のこどもです。そう考えると、一人ひとりが、とても大切な存在なのです。」とお話がありました。その後校長から「高総体で柔道部が団体優勝した。おめでとう。そこに執念を感じた。執念：目標に向かう強い心、動かない心、その心があるから、集中力も途切れない。その心は、毎日の練習ときちんとした日常生活の中で作られたに違いない。他の部でも勉強でも通じる。さて6月10日からは定期試験だ。切り替えて、柔道部の執念に学び、試験勉強に取り組んでください。学生が勉強するのは、動物がえさを食べるのと同じ、当たり前なことだ。言い訳する人に進歩はない。」と話があった。

7月2日～三者面談

6月10日(木)から1期考査が行われ、16日(水)に終わりました。今回の成績や普段の学校生活について7月2日からの三者面談が行われます。これまでの学校生活について振り返り、今後につながる大切な面談です。生徒の皆さんから、自分の将来などについて先生に質問したいことなどを用意して臨んではどうでしょうか。

<体育祭> 生き生き!熱闘!!

6月17日～18日と恒例の体育祭が開催され、クラスが一丸となって、各競技や応援に取り組みました。今年も白熱した好ゲームが展開されました。試合の結果は次のとおりです。

	1位	2位	3位
綱引き	1-3	3-2	3-1・3-4
バレー(男)	3-1	職員	1-2・2-2
(女)	1-4	3-5	2-3・3-2
バスケ(男)	3-3	2-3	2-1・職員
(女)	3-4	2-4・5	1-3・2-1
バドミントン(男)	3-3	職員	3-1・3-2
(女)	3-4	2-4・5	3-1・3-2
卓球(男)	1-3	1-1	1-2・3-2
(女)	1-4	2-4・5	3-4・3-5
サッカー	3-2	3-1	1-4・3-4

表彰は22日(火)の全校集会で行われました。校長の講評で、「交流を深めることができましたか。人は人と仲良くするために努力するものです。体育館は皆さんの生き生きした、明るい表情が一杯でした。その表情を、いろいろな場面で出してほしい。家庭や、授業中にもその表情を出してください。親も先生もその表情が大好きです。」との話がありました。

特進コース文化講演会

6月26日(土)特別進学コース1年～3年および保護者の皆さんを対象に、谷口和也先生(東北大学大学院教育学研究科准教授)による講演会を実施しました。今求められている学力は、なぜそうなのかときちんと考えられる力、さらにそれを他に伝えられる力で、大学入試も大きく方向転換した。したがって、シラバスもその内容に変更し達成可能な内容で示す必要があるとお話がありました。

教進コース3年小学校訪問

教育進学コース3年生恒例の小学校訪問が現在進行中です。日程と訪問先は次のとおりです。生徒の皆さんの熱心な取り組みが、各小学校で高く評価されているようです。

6月7日～滝沢第二小学校 22日～滝沢小学校
28日～北厨川小学校 7月7日～城北小学校

もと先生 大変感激

6月の始めに、本校を退職した4名の先生方が突然いらっしゃいました。懐かしくふりかえっておられました。体育館を通りかかったとき、ハンドボール部の女子生徒が「こんにちは」と挨拶をしました。先生方は挨拶してくれたことに大変感激していました。誰にでも挨拶することができるって素晴らしい。そう思いませんか。

「凡事徹底」(ぼんじてっつい)
「平凡なことでも、徹底して行うこと」という意味です。挨拶のきちんとできる生徒は、大変りっぱです。このことを毎日、心を込めて行うことの大切さを述べています。平凡なこと・誰にでもできることであっても、それを心を込めて誰にもできないぐらい一生懸命に行う。そうすることで、その人の心が磨かれ、自信もつくられていくでしょう。

クラブ活動の記録

柔道 東北大会(会津市)
男子団体 盛大附属3-2八戸工業
" 1-4山形工業
個人 吉田(2回戦)、関谷(1回戦)
ボート 河北レガッタ
Aクルー2位、 Bクルー4位